

第10回
こちら安全防災担当室
救急車の適正利用を

小田原市消防における救急業務を取り巻く環境は、高齢化や疾病構造の変化、在宅患者の増加等二重の多様化により大きく変化し、救急需要は年々増大しています。

小田原市消防管内（2市5町）における、平成27年中の救急業務の状況は、出動件数1万5276件、搬送人員1万3900人で過去最高となり、1日平均約42件出動したことになります。



松田町においては、出動件数708件、搬送人員638人です。このうち、入院を必要としない「軽症者」の割合は、40・6%となっています。

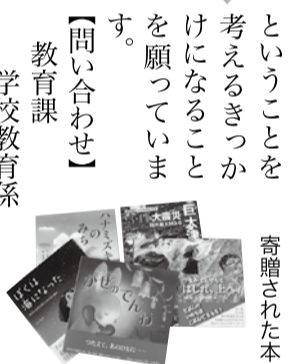
松田町では昨年、**708件出動**
うち**40.6%が軽症者**
2市5町では1万5,276件
うち**42.7%が軽症者**

【問い合わせ】安全防災担当室 防災防犯係 ☎(84)5540

3月11日を
忘れない

大震災の絵本寄贈

2月16日（火）、足柄ロータリークラブより、東日本大震災の記録写真集と絵本が、松田・奇小學校に寄贈されました。



【問い合わせ】
学校教育係
☎(83)7023

3・11関連図書は図書館で!!

これは、同クラブが、岩手県陸前高田市のロータリークラブとの交流を深めていく中で、震災を風化させてはいけないとの思いから行われたものです。

町では、子どもたちが震災に関する本を読むことにより、現在も震災の影響で苦しんでいる方々に、自分たちができることや何ができるのか

松田警察署が
リニューアル

【問い合わせ】
松田警察署
☎(82)0110

2月15日（月）、新築工事が進められていた松田警察署（松田町松田庶子）の、本館の使用が開始されました。旧庁舎は昭和46（1971）年建設で、築45年が経過し老朽化していました。

同署は、警察用地2560・03㎡に加えて、隣接する用地1235・03㎡を町から購入し、合計3795・06㎡の敷地に本館と別館の2棟を新築します。



旧庁舎を取り壊した後、講堂や柔剣道場が設けられる別館を建築する予定です。

サイレンを吹鳴をします

町では、東日本大震災により犠牲となられた全ての方々に対し哀悼の意を表するため、地震発生時刻の3月11日（金）午後2時46分にサイレンを吹鳴し、1分間の黙とうを捧げ、御冥福をお祈りすることとしています。

皆様におかれましては、それぞれの場所において黙とうを捧げていただきますよう、お願いいたします。

また、当日は、陸前高田市で行われる東日本大震災追悼式に、本山町長が昨年に引き続き、参列いたします。この時に皆様からお預かりしている義援金を、陸前高田市へお届けすることとなります。

今年も参加、
チャレンジデー

昨年は、49・1%の参加率を達成したチャレンジデーに今年も参加いたします。今年のチャレンジデー開催日は5月25日（水）となっています。対戦相手など詳細が決まりましたら本紙にてお知らせします。

また、町では、毎月最終水曜日を松田町チャレンジデーとして、町立体育館前で午前8時30分からラジオ体操を行っています。参加は自由となっております。

また、本館と別館屋上に50kwの太陽光発電設備の設置や、照明器具をLEDとして省エネルギー化を図るなど、環境面でも配慮しています。

【問い合わせ】
教育課 生涯学習係
☎(83)7021

風
くさぜ

「米百俵の精神」

松田町長 本山博幸

今年の松田山の早咲き桜は、例年より10日ほど早く満開を迎え、数多くのお客様に楽しんでいただいています。松田山だけでなく、街中の賑わいに協力いただいている町商工振興会や商店街、各種ボランティアの皆様には心から感謝申し上げます。

さて、先月、町商工振興会の主催で、県西地域における松田町の未来像と題し、露木順一前開成町長の講演があり、拝聴しました。

その講演で、「町づくりには手品は無い。今の開成町は、50年前に立案した都市計画があったからこそ今がある。松田町は、昔は郡都と呼ばれていたが、その当時と変わっていないのは、未来を見据えた都市計画が無いからです」という話がありました。これには私も日頃から感じていたことだったので、思わず頷いてしまいました。現在、松田町では、都市計画マスタープラン策定や駅周辺を中心とした町づくり協議会など、町内外の方にご協力をいただき、さまざまな協議会を立ち上げ、松田町の未来像につながる議論をしています。

また、未来を担う子どもに対する教育環境整備への投資が不可欠である事も話題になりましたが、まさに松田町は「米百俵の精神」で教育行政を進めているところなのです。

「米百俵の精神」とは、長岡藩（現・新潟県）の小林虎三郎による教育にまつわる故事で、「百俵の米も、食べばたちまちなくなるが、教育にあてれば明日の一万、百万俵となる。つまり、国が興るのも町が栄えるのも、ことごとく人にある。食えないからこそ学校を建て、人物を養成するのだ」「目先のことをばかりにとらわれず、明日を良くしよう」という考え方です。

地方創生が叫ばれる中、今の松田町に必要な「志」はないかと思いますが、皆さんはいかがでしょう？ 今後とも町政経営にご理解ご協力のほど宜しくお願い致します。

【問い合わせ】
教育課 生涯学習係
☎(83)7021